

有機「下里モデル」を「八和田」へも

環境保全型農業への理解が広がりつつある



金子美登 議員

質問

昨年、天皇杯を受賞した有機「下里モデル」を「八和田地区」にも広げようできないか。

答弁

産業観光課長 小川町有機農業推進協議会等の取り組みにより、八和田地区においても、徐々に環境保全型農業に関する理解が広がっています。さらに有機農業を核とし、再生可能価格で地場産業や企業が購入していただければ、農業生産意欲も向上し、農業振興上、望ましいと感じています。



天皇杯受賞の下里集落（読売新聞社提供）

「新エネルギー導入プラン」のその後の状況は

質問

東日本大震災以降、原発にかわる代替エネルギーの模索が続く中、町では平成15年に「小川町地域エネルギービジョン」を策定しているが、現在の進捗状況は。

答弁

環境保全課長 「菜の花プラン」は県から菜種の提供もあり、菜種油の販売を平成18年から3年間続けられ

ましたが、その後は継続していません。「太陽エネルギー活用プラン」の太陽光発電の設置については、一般住宅対象の補助金交付制度があり、町でもこの取り組みが必要と考えています。いずれにせよ新エネルギープランが進んでいない理由は、財政事情にあると思います。

質問

女性のがん予防は。①乳がん検診の第一歩である自宅で行える「自己触診補助用具」の助成はできないか ②子宮頸がん検診にHPV検査の助成を加えることは ③大腸がんは今、女性の死因で第一位になりつつある。検診率向上の対策は。

答弁

健康増進課長 ①乳がんの「自己触診補助用具」助成は考えていません ②HPV検査の検診は考えていません ③あらゆる方策を考え周知啓発していきます。

ブックスタート事業の実施は

質問

全国に広がっているブックスタート事業の実施は。赤ちゃんに本をプレゼントし、母親が読み聞かせをする。今、親子の触れ合

答弁

いが大事な時期である。町長ほか 町は、4カ月健診時に職員が絵本の読み聞かせをしています。本は親が買ってください。

高齢者の支援

質問

高齢者の支援を。①要介護認定を受けない人の交通手段は ②肺炎による死亡率が高い。肺炎球菌ワクチン接種の助成を。

答弁

政策推進課長 ①現在分析中の住民移動実態調査の結果を待ってください。基本は家族等の送迎、公共交通の利用です ②近隣自治体の動向を見て、関係課と協議し検討していきます。

女性のがん予防

大腸がん検診の受診率向上を

あらゆる方策で周知啓発していく



高橋さゆり 議員



すたむちゃんのひとひめ

HPV検査とは…子宮頸がんを引き起こすウイルスそのものに感染しているか、また、感染していてもきちんと排除されているか判定する検査。

